

産業能率大学 情報マネジメント学部

キャリア設計と自己開発	履修年次	2	
	単位	2	
小野田 哲弥、柴田 明彦、安倍 麻樹子、田中 慎太郎、中野 耕助	配当期	前	
	授業方法	講義 / 対面	
<b>授業の内容</b>			
<p>[授業の概要]</p> <p>自身の長所や志向性は、様々な立場を疑似体験するとともに他者との相対的な比較においてはじめて明確となる。そのため本科目ではグループワークを基本とする。テーマは大きく3つ、Ⅰ「扱いたい商品」、Ⅱ「勤めたい企業」、Ⅲ「理想の生き方」であり、3テーマとも①チーム内ディベート、②クラス内プレゼン、③クラス代表プレゼンの3プロセスによって構成される。③は5クラス合同形式で行い、ゲスト講師からの講評および講演も予定している。</p> <p>個人課題としては「オトナへのインタビュー」と題した、身近な社会人にインタビューを行うレポートがメインとなる。ゲストによる講演に加え、担当教員5名が自らのキャリアについて語る回も参考にして取り組んでほしい。授業外学習としては、自己開発に役立つ文献読解、心理学ワーク、そして基礎学力の向上を促す非言語問題のドリルを課す。当該ドリルの修得度は、授業内に行う3回の小テストと最終週の「まとめテスト」によって確認する。</p>			
<b>この科目の到達目標</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近なテーマから仕事のタイプや働き方について考え、普段からキャリアについて意識することができる。</li> <li>・人生の先輩から聴いた話を論理的に整理し、役立つ要素を抽出して、自らのキャリア設計の参考にできる。</li> <li>・ディベートとプレゼンから様々な立場を理解し、他者との相対化を通して、自己分析を深めることができる。</li> <li>・ドリルと小テストを通して不足する基礎学力を把握し、採用筆記試験に向けた対策を開始することができる。</li> </ul>			
<b>成績評価の方法</b>			
授業への参画度、グループワークへの貢献度、小テスト、課題提出によりに総合的に判断する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	全体ガイダンス	8	Ⅱ.勤めたい企業②クラス内プレゼン
2	アイスブレイク	9	Ⅱ.勤めたい企業③クラス代表プレゼン
3	Ⅰ.扱いたい商品①チーム内ディベート	10	教員が語るキャリア(2)
4	Ⅰ.扱いたい商品②クラス内プレゼン	11	Ⅲ.理想の生き方①チーム内ディベート
5	Ⅰ.扱いたい商品③クラス代表プレゼン	12	Ⅲ.理想の生き方②クラス内プレゼン
6	教員が語るキャリア(1)	13	Ⅲ.理想の生き方③クラス代表プレゼン
7	Ⅱ.勤めたい企業①チーム内ディベート	14	全体の振り返り